

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)2月 7 日

所 属 名:湖東農産普及課

番 号:F24022

発 信 者 名:川村 智、河 渕

ファーマーズクラブことのわプロジェクト発表大会の開催

令和7年1月30日に、青年農業者クラブ「ファーマーズクラブことのわ(以下「ことのわ」という。)」のプロジェクト発表・意見発表大会(以下「PJ」という。)が開催され、関係機関含め38名の参加があり、取り組んだ内容について評価が行われました。

「PJ」では、青年農業者が直面する農業現場での課題解決に向けて実践した取組や農業を通じて日頃考えていることを発表し、各自の課題発見・解決能力、資質の向上を図ることを目的に開催しています。今年度はプロジェクト発表から2課題、意見発表から2テーマの報告がありました。

当日は管内指導農業士3名および当課が審査員となり、「PJ」に対し経営者の視点等から質疑がなされ、有意義な発表会となりました。審査の結果、プロジェクト発表では中山凌輔氏の「大豆栽培におけるバイオスティミュラント資材の効果検証」、意見発表では松山幸史郎氏の「#ぜんぶおまへのせい」が最優秀賞を受賞し、県大会に進むことになりました。発表者からは、「取り組んだ課題で思うような結果は出なかったが、次年度も継続して取り組みたい」や「発表を通して自身の考えがまとまり、成長につながったし、周りの仲間とも課題を共有できた」と今後の経営改善に向けた意識が向上しました。

今後も PJ 等の取組を通じ「このとわ」への支援を行っていきます。



プロジェクト発表、意見発表の様子